

# JACS NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニュースレター

第28巻第1号

発行日●2020年4月3日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

## 第 60 回消費者行動研究コンファレンスの開催を 中止いたします

E-mail や前号のニュースレターでもお伝えしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、学会での蔓延防止や安全確保の観点から、第 60 回消費者行動研究コンファレンス（2020 年 5 月 16 日（土）～17 日（日）大阪市立大学予定）の開催を「中止」いたします。

皆様には多大なご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 《第 61 回消費者行動研究コンファレンスについて》※2020 年秋開催予定

第 60 回コンファレンスの予定校であった大阪市立大学での実施を予定しております。統一論題テーマも第 60 回コンファレンスの内容を踏襲します。

ただし、開催日等につきましては、新型コロナウイルス収束状況次第のところがございます。

詳細につきましては、適時 E-mail や JACS-WEB サイトでお知らせいたします。

### 《自由論題研究報告》

第 60 回消費者行動研究コンファレンス「自由論題」研究報告にお申込みの方は、大変恐縮ですが、次回のコンファレンスにて再応募をお願いいたします。

### 《公募シンポジウム、ポスターセッション》

第 61 回消費者行動研究コンファレンス（2020 年秋開催予定）では実施しない予定です。

---

---

## 第 20 回 JACS—樫尾俊雄 論文プロポーザル賞 募集を継続します

### ※応募締切を延長します【応募締切：4月30日（木）】

日本消費者行動研究学会では、若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的とした JACS—樫尾俊雄 論文プロポーザル賞を設けています。本賞は、既に完了した研究ではなく、これから行われる研究に関するプロポーザルを評価対象とします。本賞には、過去に受賞（最優秀賞・優秀賞とも）履歴がなく、大学院修士在学中または修了後 5 年以内の JACS 学会会員であれば、どなたでもご応募頂けます。

本賞は若手研究者の研究支援ならびに学会の研究促進を目的としますので、指導教官や研究室の他メンバーなど応募対象者以外の方は、研究協力者となります。また受賞者は受賞研究が完了次第、JACS 学会誌『消費者行動研究』への投稿をお願い致します。

受賞賞金の総額は 50 万円（最優秀賞 1 点 30 万円、優秀賞 2 点 10 万円）です。

応募された研究は、まず審査委員会で審議されます（注 1）。そして選出された研究について、2020 年秋のコンファレンスでプロポーザルの発表が行われ、役員会にて最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点が選ばれます。たくさんの会員の皆様からの応募をお待ちしております。

詳細は JACS-WEB サイトをご覧ください。

<http://www.jacs.gr.jp/application/index.htm#4>

（注 1）今回に限り、応募の承認については役員会に一任することにいたします。

## 第 60 回会員総会延期についてのお願い

第 60 回消費者行動研究コンファレンス開催中止により、会員みなさまにお集まりいただき、審議・議決が困難な状況となりましたので、第 60 回会員総会は延期させていただきましたことになりました。

なお、今回延期された 2020 年春の審議分は、2020 年秋の「第 61 回消費者行動研究コンファレンス」会期中の第 61 回会員総会で行います。

### 《一部事項の仮承認について》

2020 年度の学会運営継続のため、以下の事項につきましては仮承認を頂いたものとして各事業を推進させたく存じます。なおこれらの事項は、2020 年秋の第 61 回会員総会において正式に審議をいたします。

- ・ 2019 年度決算
- ・ 2020 年度予算
- ・ 2020 年度組織編成（各委員の担当者）
- ・ 2020 年春の新規入会および 2019 年度退会

## — 第 19 回 JACS—榎尾俊雄 論文プロポーザル賞 最優秀賞 —

「コントロールできない時に買いたくなる？—コントロール感の減衰がカスタマイズ商品に対する支払意思額に及ぼす影響—」

井関 紗代（名古屋大学大学院、（現）中京大学）

この度は、第 19 回 JACS—榎尾俊雄論文プロポーザル賞最優秀賞という栄誉ある賞を賜りましたこと、大変光栄に存じます。審査員の先生方、ならびにコンファレンス運営にご尽力下さった方々に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この約 15 年の間に、消費のスタイルは様変わりしていると言えます。オンラインショッピングの急速な普及に加えて、SNS や行動ターゲティング広告などの台頭により、意図的か無意図的であるかは別として、興味がある商品の情報に頻繁に触れ、その情報量も膨大となりました。そして、具体的で詳細な情報が得られることにより、自分が実際に所有しているところをイメージすることもまた容易になり、そのイメージはより精緻なものとなっていると考えられます。このような背景から、商品を購入する前に、まだ自分の物ではない状況であるにもかかわらず、「何だか自分の物のような気がしてくる」といった感覚、すなわち、所有感が生じることもまた、頻繁に起きているのではないのでしょうか。さらには、Uber や airCloset のように、所有から利用へシフトさせる様々なサービスが生まれており、このようなサービスの利用者もまた、利用するモノに対して、所有感を抱いている可能性が示唆されます。これらのことから、モノに対する所有感の生起が消費者行動にどのような影響を及ぼすのかについて、近年、非常に注目されてきています。

それでは、このような所有感は、どのような要因で生じるのでしょうか。今回、提案させていただきました研究は、このような疑問から端を発し、一時的に高まったコントロール欲求がカスタマイズ商品に対する所有感の生起にどのような影響を及ぼすのか検討することを目的としています。私たちは、生得的に、自分に関連する

物、人や状況をコントロールしたいと動機づけられています。しかし、このコントロール欲求は、常に一定ではなく、何らかの要因でコントロール感の減衰が生じると、それを補完するために、一時的に高まると考えられます。そこで、本研究では、コントロール感を補完できる商材として、カスタマイズ商品に着目しました。所有感に関する理論から、減衰したコントロール感をカスタマイズすることで補完できれば、その商品に対して所有感が高まり、支払意思額も高くなることが予測されます。

本研究を遂行するにあたり、第一のハードルは「コントロール感が減衰すると、本当にコントロール欲求は一時的に高まるのか？また、それをどう実験的に操作するのか？」という点でした。しかし、この点に関しては、本賞を受賞後、すぐに着手し、概ね満足できる結果が得られております。今後も、提案させていただいた研究計画に沿って進めていき、論文や学会発表を通じて、ご報告できるよう尽力して参ります。

最後になりましたが、5 年間手厚いご指導を頂戴しました名古屋大学大学院情報学研究科の北神慎司先生に、改めて深く感謝申し上げます。私は、経済学部を卒業後、小売業に従事した経験から、認知心理学的アプローチで消費者行動について研究したいと考えるようになり、修士課程に進学したものの、右も左も分からない状況でした。今もその状況はさほど変わらないのですが、北神先生には、研究に対する多くのご助言をいただいただけでなく、研究者としての心構えをご指導いただきました。

今回の受賞を励みとして、消費者行動研究のさらなる発展に少しでも貢献できるよう、より一層精進いたします。

**学会費の「銀行振込」についてのお願い**

会費納入に際しましては、事務局から郵送でお送りしている「郵便局の振込用紙」でのお振り込みをお願いしておりますが、

銀行振込をご利用の場合、大学名や企業名などの「組織名」から入力されますと、振り込みました「個人名」が特定できないというケースが出てきます。「銀行振込」の際には、必ず「個人名」から記入していただきますよう、ご協力をお願い致します。

やむを得ず組織名から（または組織名のみ）の振込人名になる場合は、事務局まで e-mail にてご一報いただきますようお願い致します。

**ご所属・ご住所の変更についてのお願い**

**★ご登録の所属先等が古いままで、更新されていない方が多く見受けられます。**

ご所属やご住所が変更となる際には、必ず JACS 事務局へご連絡ください。お手数ではございますがよろしくお願い致します。

なお会費納入時、「郵便局の振込用紙」に変更箇所を明記されるケースが見受けられますが、変更のご連絡は、下記 JACS 事務局までお願い致します。

なお、JACS Website からご自身で直接、変更可能ですので、是非ご活用ください。

**新入会員の募集について**

本学会への入会を希望される方は、ホームページから入会申込書をダウンロードの上、必要事項を記入、捺印の上、事務局まで郵送でお送り下さい。

**●入会資格**

[学術会員]

消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者（在籍経験者を含む）、およびそれに準ずる者（文部省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教歴を有する者、等）。但し、学術会員 2 名の推薦が必要。

[賛助会員]

本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

**●年会費**

[学術会員] 10,000 円

（但し、大学院生は 5,000 円に減免）

[賛助会員] 個人会員 1 口 5,000 円

法人会員 1 口 50,000 円

**●日本消費者行動研究学会(JACS)事務局のご案内●**

(事務局) 同志社大学 商学部 高橋広行研究室  
〒602-8580 京都府京都市上京区今出川通烏丸東入  
Email: jacs.assist@gmail.com

(事務取扱) 日本消費者行動研究学会 事務取扱  
〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 小石川アーバン 4F  
一般社団法人 学会支援機構内  
Tel: 03-5981-6025 Fax: 03-5981-6012 Email: jacs@asas-mail.jp

<JACS Website>

<http://www.jacs.gr.jp/>